

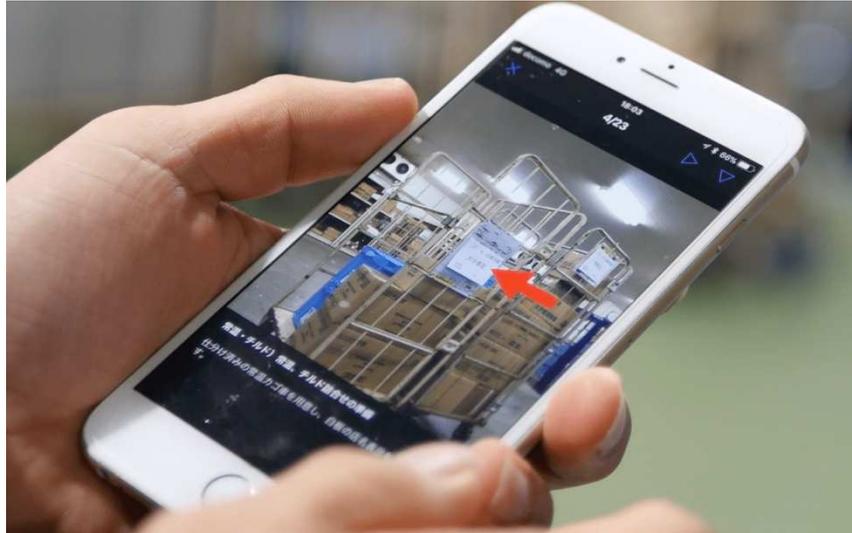
物流業界の生産性向上を『^{ティーチミー・ビズ} Teachme Biz』で加速！

食品に特化したロジスティクス事業を展開するトワードが、手順書作成の効率化を実現
～業務手順書作成時間を**30%削減**、業務監査への対応時間は**4時間短縮**～

株式会社スタディスト

食品に特化したロジスティクス事業を展開する株式会社トワード（本社：佐賀県神埼郡、代表取締役：友田健治）は、株式会社スタディスト（本社：東京都千代田区、代表取締役：鈴木悟史、以下「スタディスト」）が提供し、約1,700社が活用するマニュアル作成・共有プラットフォーム『^{ティーチミー・ビズ} Teachme Biz』の導入により業務改善を実現したことを発表します。トワードでは2014年4月より『^{トワグラム} TOWAgram』と題した業務の見える化・効率向上の活動を進め、生産性の向上を実現していますが、業務手順書の作成にはいまだ多くの時間を費やしており、課題となっていました。この度、Teachme Bizの導入により業務手順書の作成時間を30%削減だけでなく、手順書の提出を求められる業務監査の際の対応時間も4時間短縮することに成功しました。

トワードでは今後、作成した手順書を元に更なる業務改善を進め、お客様の要望の変化にマッチした「時代に求められる価値あるサービス」を提供し続けることを目指します。スタディストでは、今後も生産性向上を必要とする企業への Teachme Biz の導入を進め、働き方を変える「組織の基盤」となるべく、2018年末までに、運輸/倉庫業界で新たに150社への導入を目指します。



写真：トワードの物流センターでは、スマートフォンでいつでも手順を確認できる

■トワードによる『Teachme Biz』導入の背景

近年、物流業界は、少子高齢化により物量自体は減少している一方で、ネット宅配等の増加により物流の構造自体が変化しており、変化に対応し、しっかりと利益を生み出す基盤作りが求められています。トワードでは2014年4月より『^{トワグラム}TOWAgram』と題した業務改善活動を進め、生産性向上を実現していますが、活動中の手順書作成においては、「容量が大きすぎて保存や共有ができない」「うまく印刷ができない」「更新の際は大規模な作り直しが発生する」「動きを伴う業務の共有はできない」などの課題を抱えていました。

■『Teachme Biz』採用のポイント

トワードでの業務手順書作成における課題を、Teachme Biz であればすべて解決ができました。

分類	導入前	導入後
----	-----	-----

作成	手順書の容量が大きすぎて、気軽に保存や共有ができない	<ul style="list-style-type: none"> ・アップロード時に写真が適切なサイズに圧縮されるため容量が大きくなりすぎない ・クラウド保存かつ無制限で利用可能なため、あらゆる手順書を気軽に保存、共有できる
印刷	切れてしまうなどうまく印刷できない	PDF エクスポート機能で印刷に適したレイアウトに自動配置
更新	大きな作り直しが発生する	変更ポイントだけを更新
作成	人により作り方がバラバラで統一感がない	あらかじめ決まったレイアウトで、誰が作っても見やすい手順書が完成する
作成	動作を伴う業務は共有できない	動画機能を利用し分かりやすく共有

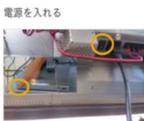
■導入の効果

1. 業務手順書の作成効率化と品質向上を同時に実現



- ① 電源を入れる

テレビ と テレビ金庫システム機器(テレビ) の電源を入れる。


- ④ カメラの向きをあわせる

テレビモニター上にあるカメラの向き等は、リモコンの カメラボタン、ズームボタン、戻るボタン を使って調整する。


- ⑤ 接続

リモコンの戻るボタンで 接続したい事業所を選び、接続ボタンを押す。



Teachme Biz の導入前は Excel で作成しており、作成者によってレイアウトがバラバラになっていました。また、現場で撮影した写真を PC に取り込むところから手間がかかっていましたが、

Teachme Biz ではスマートフォンで写真を撮影後、そのままアプリで手順書作成を進めることが可能で、作成時間は約 30%削減されました。

(左) Teachme Biz 導入前に Excel で作成した業務手順書。(右) Teachme Biz で作成した業務手順書。

2. コメント機能によるモチベーション向上

Teachme Biz で作成したマニュアルには、閲覧者がコメントを残すことが可能です。これにより互いに感謝や賞賛を伝え合うことで、作成者のモチベーション向上につながりました。業務手順書作成が“楽しい”業務となり、1年強で約 700 点の業務手順書が完成しました。

3. 業務監査における手順書提出の依頼に対しての対応時間が 4 時間短縮、信頼感を醸成

顧客からの業務監査の際に手順書の提出要望があった場合も、即座に適切な業務手順書を提出できるようになりました。対応完了までの時間は約 4 時間短縮され、信頼感の醸成や、監査員の業務負担軽減につながりました。

■今後の展開

2017 年 12 月現在、ほぼすべての業務の手順化が完了していますが、トワードではこれをスタートであると考えています。Teachme Biz で作成した業務手順書により業務の標準化を実現した後は、業務の改善を進めていく予定です。柔軟な改善により、時代の変化にマッチした、価値あるサービスの継続的な提供を目指します。スタディストでは、今後も生産性向上を必要とする企業への Teachme Biz の導入

を進め、働き方を変える「組織の基盤」となるべく、2018年末までに、運輸/倉庫業界で新たに150社への導入を目指します。

■株式会社トワード 九州流通本部 副本部長 ^{あきよしなるや}秋吉成也 コメント

働き方改革の主軸は労働生産性の向上と考えます。業務の効率化・標準化をより実践する事で時短を推進し労働生産性を向上する事ですが、弊社でそれを具体的なツールとして形にしたものが業務手順書になります。

業務手順書は一見機械的で無機質に見えますが、実は心と実行力を通わせる有機物です。行動理念に則し、業務を行う目的と要領が明確な手順書を運用する事で「心を通じて業務をする。なぜこの業務が必要なのか？ 単に業務するのでなく、目的や意味が分かって業務をするようになる。」...心構えの時点より大きな成果を得る事が出来ました。

また業務手順書は「この通りにやれば一番早く、またミスなく業務が出来る。誰がやっても同じ成果を得る事が出来る。」これが基本となり、常に最新の状況が「見える化」されている事が大変重要です。

この為には「業務手順書自体の作成の効率化、スピード化」と「見せる、共有する」方法が必須となりますが、Teachme Bizは「楽しく手順書作りが出来る」「すべての最新手順書がPCやスマホで共有できる。」という今まで懸念で出来なかった点をスムーズに改善してくれました。

今後は「動画」による業務手順を多く組み入れたいと思います。例えば写真や文章では伝わりにくい「あいさつの仕方」、「接客の仕方」...暖かい対応や立ち振る舞いも手順書として運用して行きたいと考えています。

■株式会社トワード 会社概要

所在地： 佐賀県神埼郡吉野ヶ里町三津 166-13

設立： 1951年1月11日

資本金： 2億9,500万円

代表者： 代表取締役 友田健治

事業内容： ロジスティクス事業、情報システム事業

ウェブサイト： <http://www.towardls.co.jp/index.html>

■株式会社スタディスト 会社概要

所在地： 東京都千代田区神田神保町 3-2-3 Daiwa 神保町 3 丁目ビル 3F

設立： 2010年3月19日

資本金： 5億4,593万円（資本準備金含む）

代表者： 代表取締役 鈴木悟史

事業内容： マニュアル作成・共有プラットフォーム『Teachme Biz』の開発、販売

ウェブサイト： <http://studist.jp/>

ティーチミー ビズ ■Teachme Bizについて

Teachme Biz (<https://biz.teachme.jp/>) は、スマートフォンやタブレット、PC で簡単に業務マニュアルや手順書を作成できるマニュアル作成・共有プラットフォームです。Teachme Biz を使用することで、マニュアルの作成時間を従来比で 1/5 に短縮できます。また、閲覧、共有、そしてマニュアルの改定をより簡単に行うことができます。2013 年 9 月に事業の本格展開を開始、企業や組織に欠かせない業務マニュアル、手順書作成・共有基盤として、企業の規模や業種を問わず、国内外で約 1,700 社 (2017 年 12 月現在) が Teachme Biz を有償利用しています。

■報道関係者お問い合わせ先

株式会社トワード 広報担当：太田洋之

電話：0952-52-8300 E-mail：h_oota@towards.co.jp

株式会社スタディスト 広報：朝倉慶子

電話：03-6206-9330 E-mail：info@studist.jp